

# 「カワラノギク」を助けて！ “知る”・“参加する”で多摩川の自然を取り戻そう

皆さん、「カワラノギク」をご存知ですか。かつては、市内を流れる多摩川の河原にも群生していたカワラノギク。しかし、昨年市民の方 1,400 人に対して行った「環境に関する市民アンケート」では、残念ながら約半数の方がその存在を「知らない」と回答されました。

唯一、多摩川に残っていた野生のカワラノギクは、2019 年の台風 19 号による増水により流されてしまい、「野生絶滅（※）」となってしまいました。

今後は更なる保全・再生活動の継続が必要になります。ぜひ皆さんもご協力ください！

※飼育・栽培されたもの、またはそれが野生化したものしか存在しない状態

**知る** カワラノギク（学名 Aster kantoensis kitam【キク科】）は、石がごろごろした河原で育つキクの仲間、現在、分布が確認されているのは多摩川を始めとして、相模川、鬼怒川の3河川だけになっています。

カワラノギクがじゅうたんのように咲いていたといわれる 1960 年代頃の多摩川の自然を取り戻すためには、象徴であるカワラノギクの保全・再生活動が大切になることから、2002 年に発足した「カワラノギクプロジェクト」では市民、研究者、行政の協働により、生育環境の整備や除草作業などを通じて、その保全・再生に取り組んでいます。

**参加する** 「カワラノギクプロジェクト」  
令和5年活動予定

- 【1】 4月9日（日）観察と生育環境の整備
- 【2】 7月2日（日）夏の除草作業
- 【3】 9月18日（祝）秋の除草作業
- 【4】 10月29日（日）開花状況の調査



（参加方法などは、  
広報ふっさやホームページをチェックしてください！）

◀活動の様子

## かんきょう通信 市民編集員大募集！

「かんきょう通信」では身近な地域の情報を発信しています。自然豊かな福生市の環境を守るため、私たちと一緒に考えてみませんか？イラストが得意な方も大募集、お待ちしております！

### 応募資格

- ・市内在住・在勤・在学の方
- ・掲載内容を考える編集会議（年3回程度）に参加いただけるまたはメールなどでやり取りできる方

## 編集後記

市内には駅の近くや公園などに電動アシスト自転車のステーションが22か所あることを知っていますか？環境にやさしい電動アシスト自転車を利用し、週末は友達を誘って春を探しに行きませんか？日射しが明るい春を快適なサイクリングで満喫しましょう！きっと素敵な予感が…。  
(Y. O)

**ミニ かんきょう まめ ちいき クイズ**  
**環境豆知識Q**

カワラノギクが好む環境は、次のうちどれかな？

- (1) 栄養を含んだ土があるような河原
- (2) ごろごろした玉石が見えている河原
- (3) 河原ではなく水分が十分にある浅瀬

**こたえ (2)**

※カワラノギクは特定の環境を好んで育ち、自然環境に左右されやすい植物なんだね。

2023年3月発行 第51号  
発行：かんきょう通信 市民編集部  
事務局：福生市役所  
生活環境部環境政策課  
TEL.042-551-1718(直通)



「福生市は、環境保全に関する普及啓発のシンボルマークとして、かんきょう通信にエコマークを使用しています」

**市民編集員** エボエリコ・小野 豊・正木 直美  
峰 嶋 潔・渡部 綾子

市民編集員  
募集中！  
詳しくは最終  
ページへ！

2023年3月号 vol.51

## 環境基本計画、ただいま改定中！

環境基本計画は、福生市の環境政策の基本的な姿勢・方向性を定める計画です。現計画は平成16年度にスタートしたもので、20年ぶりの改定時期を迎えています。

### ●環境基本計画市民会議について

福生市での暮らしが、自然と共存し、豊かなものになるよう、皆さんの思いを語り合い、次の計画に反映できるよう、新たに「環境基本計画市民会議」を立ち上げました。会議メンバーは、環境に関する団体からの推薦や公募により集まった10名の市民です。

これまでの会議では、市の環境に関する現状の整理や専門家による講義、先進地の現地視察、将来の環境をイメージするワールドカフェなどを行ってきました。

今後は、会議メンバーが考える「福生市の環境の将来像」をさらに具体化していき、最終的には市民提言としてまとめていく予定です。



▲市民会議の様子

令和4年12月に始まった環境基本計画市民会議は、市の環境配慮活動を通じて気候変動対策に貢献しようという、問題意識の高い市民の集まりです。予定されている10回の会議の中には、環境問題の専門家の講義や施設の視察もあり、とても勉強になります。

多様な経験・得意分野を持つ人が集まっているので、福生市のあるべき環境の姿について多角的に議論し、意味のある市民提言を出すことができそうです。

### メンバーの声

### ●計画改定に向けて「環境に関する市民アンケート」を実施

現在の計画に基づく環境施策の進捗状況等を把握し、より良い計画改定を進めるため、昨年9月から10月にかけて市民アンケートを実施しました。

アンケートでは、市が行う環境の取組に対する満足度や興味のある環境問題などについてお聞きしました。満足度については、「ごみ・資源の分別方法」や「市内の空気のきれいさ」を挙げる方が多い結果となりました。また、「地球温暖化（気候変動）」や「プラスチックごみ問題」に興味があると答える方が多く、世相を反映した結果となりました。

### ◀調査概要▶

対象：18歳以上の福生市民  
方法：郵送配布・郵送回収・web  
期間：令和4年9月9日～10月14日  
発送数：1,400通（転居等回答不能14通）  
回収数：433通（回答率31.2%）

# 第20回 ふっさ環境フェスティバルを振り返って

## ～3年ぶりに来場型イベント開催！～

### ふっさ環境フェスティバルとは？

環境にやさしいライフスタイル、自然環境、企業や市民団体のエコな取組について楽しく学び、体験できるイベントです。環境月間である6月中を開催期間としています。



環境フェスティバルの主な内容を紹介しますよ！

### ★サンシャイン池崎さんによる YouTube LIVE 配信★

猫との出会いや保護猫ボランティアについて、リアルなお話を伺いました。アーカイブ期間含め、10日間で再生回数約1.4万回！



### ★遊ぶ！学ぶ！エコイベント★



3年ぶりの開催となった来場型イベントは感染症対策を徹底して福祉センターで実施しました。

環境にやさしい活動をしている20団体がブースを出したほか、ステージイベントでは「環境」をテーマにした様々な演目が披露されました。

### ★ふっさ環フェスマップを作成・配布★

市民の方が環境配慮の取組を応援・実践できるように、参加事業者・団体が行う環境配慮の取組を掲載した「ふっさ環フェスマップ」を配布しました。

### ECO FRIENDLYなお店に行ってみよう！

ふっさ環境フェスティバル実行委員会が「環境にやさしい事業者・団体」として認証している証がこのステッカーです。

ステッカーがある事業者・団体を積極的に利用し、ECO FRIENDLYな取組が継続されるよう、応援しましょう！！



詳細はこちら



### 環境フェスティバル実行委員長より

今回の来場型イベントは人数制限を設けて実施したため、来場者数は例年より少人数でしたが、その分各ブースでは丁寧に説明ができ、来場者アンケートの回収数が増えました。

「カーボンニュートラル」が世界的に叫ばれる中、私たちの方針、行動が重要となり、地球温暖化対策への本気度が試されていると思っています。

次回もSNSでの発信を継続しつつ、エコな仲間を増やせればと思っています！

次回の来場型イベントは

**6月4日(日)開催予定！**

## ふっさ環境市民会議に参加してみませんか？

ふっさ環境市民会議は、市民と環境行政との架け橋をスローガンに、身近な環境問題や地球温暖化防止に向けた啓発活動と情報発信を行い、環境にやさしいまちづくりを推進している市民団体です。

令和4年度は主に、福生打ち水日和や施設見学、環境問題に関するセミナー(3回)、地球温暖化防止キャンペーン(展示)を実施しました。

皆さんも一緒に活動してみませんか？体験参加からでもOK♪お気軽に環境政策課へお問い合わせください！



◀福生打ち水日和の様子



施設見学の様子▶

## そのブロック塀、生垣にしませんか？

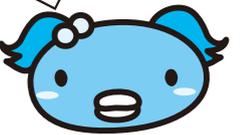
市では、緑化推進の一環として、市内に新たに生垣を設置される方に設置費用を補助しています。また、生垣を設置するために既存の塀を撤去する場合にはその撤去費用も補助しています。

生垣には防音・防風効果や、地震に強い、自然に目隠しができる、などのメリットもあります。

### ●用途・特徴と代表的な樹種について

用途・特徴	代表的な樹種
日陰でも育ちやすい	アオキ類、サカキ、ツガ等
防風に役立つ	防風範囲：広い、防風率：低い アラカシ、オリーブ、クロマツ等
	防風範囲：狭い、防風率：高い サカキ、サンゴジュ、ベニカナメ、マサキ等
目隠し効果が高い	キャラボク、サカキ、レッドロビン等
病気や害虫に強く剪定の手間が少ない	キンモクセイ、トキワマンサク、マサキ等

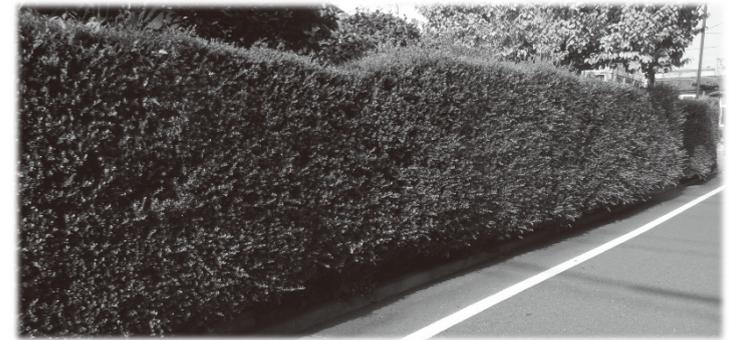
生垣を設置した年の翌年度からは、毎年奨励金がもらえるよ！



補助金交付のためには、生垣設置や塀の撤去の前に申請が必要です。また補助対象になるものには条件があります。

詳しくは事前に環境政策課までお問い合わせください。

制度の詳細はこちら▶



## アライグマ・ハクビシンにご用心！

市では、市民の皆さんからの目撃・被害情報をもとに箱わなを設置し、アライグマとハクビシンを防除しています。多摩川・玉川上水の周辺など自然が多いところから、住宅が多いところまで、市内の様々な地域で目撃されています。

「庭にふんがある」、「家の屋根や外壁、雨どいなどに足跡がある」、「庭の木の実が食べられている」、「メダカや金魚が減っている」など、これってもしかして…と思ったときは、環境政策課までご相談ください！



アライグマ



ハクビシン

### 被害にあわないためにできることは？

#### ●えさになるものを置かない

畑や庭の野菜や果樹は収穫時期が来たら早めに収穫し、残さないようにしましょう。ペットのエサの食べ残しもそのままにせず片づけましょう。

#### ●侵入口をふさぐ

軒下、通気口、増築部分とのつなぎ目など、10cm程度の小さな隙間でも侵入することができます。

#### ●屋根にのびる樹木を切る

樹木をつたって移動して建物に侵入することがあるため、屋根へのびる樹木はこまめに切りましょう。

建物内部の対策や、被害があった場合の清掃・消毒、ねずみの駆除などについて、業者に依頼する場合は公益社団法人東京都ペストコントロール協会にご相談ください。

(公社) 東京都ペストコントロール協会  
03-3254-0014